

公 表 日
平成30年 4月2日

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	大分川ダム堤体挙動解析外業務
業 務 概 要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 大分川ダム工事事務所長 酒井 正二郎 大分市舞鶴町一丁目3番30号 STビル
契 約 年 月 日	平成30年 4月 2日
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所
契約業者の住所	東京都中央区日本橋浜町3-21-1
契 約 金 額	39,420,000円 (税込み)
予 定 価 格	39,430,800円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	大分県大分市
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間 (自)	平成30年 4月 1日
履行期間 (至)	平成31年 3月31日
備 考	入札情報サービス (P P I) http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 大分川ダム堤体挙動解析外業務
2. 履行場所 大分県大分市
3. 契約の相手方 住 所：福岡市中央区大名 2-4-12(シーティーアイ福岡ビル)
会社名：株式会社 建設技術研究所 九州支社
電 話：092-714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
 - 1) 当該業務の目的
本業務は、大分川ダムの試験湛水中における堤体挙動の解析及び周辺施設の実施設計、修正設計を行うものである。
 - 2) 業務の内容
本業務は、打合せ、計画準備、堤体挙動解析、洪水吐左岸背面落石防止対策工設計、右岸天端取付道路修正設計、大分川ダム技術資料等編集検討、総合検討、報告書作成を行うものである。
本業務において、技術提案を求めるテーマは以下に示す1つの事項である。
 - 1) 大分川ダムの特徴を踏まえた試験湛水時の挙動解析を行う上での留意点
 - 3) 契約に付する理由
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。
参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を16者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。
参加資格を有する参加表明書提出者のうち1者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技術提案書が提出された。
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針に係る技術力を備えていると判断され、かつ「的確性」「実現性」に対する技術提案において、有益な提案を行ったものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

大分川ダム工事事務所 調査設計課長